



浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎市小田7-2-1-214 TEL333-4512 Fax355-5192
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

父親の育児参加を進めるため ガイドブックの作成を!

3月8日、市議会の予算審査特別委員会で、(1)父親の育児参加を促すためのガイドブック、(2)保育所への入所基準の見直し、(3)建物の耐震対策の強化、の3つのテーマについて質問しました。

神奈川県が「パパノミカタ」というパソコンで見られるページを作り、父親の育児参加を支援していることから、川崎市も父親の育児参加を促し、円満な家庭を築くために、「父親のための育児支援ガイドブック」を作ろうと質問しました。

こども未来局長は、「父親の育児参加意識を向上させることは非常に重要ですので、父親の意識啓発を図る冊子を作ります。6月から配れるようにしたい」と答弁しました。

大きな建物の耐震対策を!

昭和56年5月以前の古い耐震基準で建てられた建物は、耐震診断を受ける必要がありますが、いくつかの会社などが入った大きな建物は、建物の所有者の了解のもとに耐震診断を受けねばならないため、進みにくい場合があります。市として支援を充実させようと質問しました。

まちづくり局長は、「木造の戸建て住宅は無料で耐震診断ができますが、大きな建物については、耐震診断は『補助率が費用の3分の2で上限230万円まで』、耐震設計は『補助率が費用の3分の2で、上限140万円まで』、耐震改修は『補助率が費用の23%で、上限1,000万円まで』となっています。さらに利用しやすい制度とするため検討を進めます」と答えました。



総務委員長として審議の報告

保育園の入園基準の見直しを!

子どもが2人以上いる家庭における、弟・妹の保育園への申込みについて、兄・姉がまだ小さいために働く時間を短くせざるを得ない場合には、それなりの配慮をすべきと質問しました。

こども未来局長は、「保護者が育児などの理由で短時間勤務をしている場合には、雇用契約上の正規の勤務時間を考慮するという入園基準があるので、このことを保護者へわかりやすく広報します。さらなる基準の見直しについては、国の制度改正や社会環境の変化などを踏まえて検討したい」と約束しました。

視察報告 中学校給食 川崎区は9月から



川崎区では、9月に完成する給食センターから配送される形で、中学校給食が始まります。先行的に実施している中学校を視察しましたが、校長先生の「おわんに盛られた給食となり、生徒の姿勢がよくなり、教室が明るくなった」とのお話を聞き、推進してきて良かったと胸が熱くなりました。

皆さんの声の実現しました!



磯本市管住宅

雨で土が流れ出してしまった敷地内を整備



大島5丁目

古くなり雨水が流れにくかった側溝を改修



四谷上町

電線にかけり危険な街路樹をせん定



保町4丁目

交通安全のため視界をさえぎっていた街路樹をせん定



綱管通第1公園

衛生面に配慮して公園の砂場を整備



国造警察署前交差点

デコボコのひどかった横断歩道を整備

おしらせ ♥ ◆ ◆ ◆ ♥

JR川崎駅がリニューアル!

本年7月からJR川崎駅の今の改札口の向かい側に、新しい改札口「中央北改札口」がオープンします。また、来年3月には北口自由通路が完成し、「北改札口」もオープンする予定です。駅ナカ・ショップも設置され、川崎駅がますます便利になります!

「30・10運動」がスタート

まだ食べられるのに捨ててしまっている食品を「食品ロス」といい日本では年間に630万トンも出ています(全世界の食料援助量は年320万トン)。

この食品ロスをなくすため、懇親会などで料理を残さないように「最初の30分と最後の10分は料理を楽しもう!」と呼びかける運動を進めます。

浜田が12月議会で提案していました。

